

第18回 専門新聞写真コンクール



文部科学大臣賞

「雨上りの男池」

中国 昌志 (大分建設新聞社)



日本専門新聞協会理事賞

「タイムトンネル」

廣長 武久 (日本教育新聞社)



平成20年度

入選・特別賞・秀作19点決まる

社団法人 日本専門新聞協会は第六一回新聞週間(25日)まで、協会加盟社の社友及び一般読者を対象に開催していた、第十八回専門新聞写真コンクールの入選作品が決定。受賞者は、○月一日の日本専門新聞大会フェスティバルにおいて表彰される。

今回の写真コンクールの応募総数は七五五五、九月八日に東京・虎ノ門同協会議室で審査委員が開き、文部科学大臣賞など入賞二名、特別賞一名、秀作一五五五名決定した。審査委員長は、審査員長芳賀日出氏(審査委員)

長をほじめ、同協会役員は江成常夫氏、関口照生氏の三氏。各氏の慎重な審査の結果、文部科学大臣賞に中国昌志さん(雨上りの男池)、理事賞に長武久さんの「タイムトンネル」、審査員長賞に鈴木康夫さんの「日木一の脱構築クスマスツ」

がそれぞれ入選となり、また、審査員特別賞一名、秀作一五五五名決定した。今年の写真コンクールには、本ノゾキリパスの社友から、協賛者が得られた。

平成二〇年度写真コンクールの応募点数は七五五五であった。今年の特長は「社」一〇以上出品されたところが八社あり、二〇名も参加し、これら熱心な社友である。審査委員は今までと同様に江成常夫、関口照生、芳賀日出の三氏、いずれも日本写真家協会会員で、写真コンクールの審査歴は一五年以上である。

写真員は日常のふと目にした、特別な一点、秀作一五五五名である。この今日のテーマ「タイムトンネル」を掲げられたのは「雨上りの男池」を撮影された大分建設新聞社の中国昌志氏である。大分県出市にある男池は、一日の水流量がワントンといわれ、日本名水百選に選定されている。湖水をめぐる大自然の光輝の写しを見事に表現し、記録と芸術を兼ねて、

写真員は日常のふと目にした、特別な一点、秀作一五五五名である。この今日のテーマ「タイムトンネル」を掲げられたのは「雨上りの男池」を撮影された大分建設新聞社の中国昌志氏である。大分県出市にある男池は、一日の水流量がワントンといわれ、日本名水百選に選定されている。湖水をめぐる大自然の光輝の写しを見事に表現し、記録と芸術を兼ねて、

「日本一の脱構築クスマスツ」も、このところ著しく進歩している。これからはデジタルの技術もおおいに研究して、より一層素敵な写真を取って下さい。

審査講評



審査委員長 芳賀日出 男 氏

た作品といえよう。

理事長賞は「タイムトンネル」

組写真三枚で、日本教育新聞社の

廣長武久氏の作品である。われわれ

の生きて来た道が歴史の時代

に入りつつあることを示している

貴重な店頭風景である。審査委員

長賀は「日本一の脱構築クスマスツ

といふように、組写真を板で、建築界

高の立場から脱構築の幻想的な美

待にできるかのように、社友を交

えた優れた作品が寄せられた。

いまヨーロッパに上った温暖

化が地球規模で叫ばれている。

文部科学大臣賞を獲得した、中国

昌志さんの「雨上りの男池」は、

その今日のテーマ「タイムトンネル

作品です。は包まれた池の中央

に、幾筋もの光が射り、幻想的の

も、自然を画構図で、かけがえの

ない自然を画構図で、かけがえの

理事長賞 廣長武久さんの「タイム

トンネル」は、すでに消滅したイタ

景風景を写って、ノスタルジック

な世界を撮っています。審査

員長賞は「日本一の脱構築クスマスツ

といふように、組写真を板で、建築界

高の立場から脱構築の幻想的な美

待にできるかのように、社友を交

えた優れた作品が寄せられた。

いまヨーロッパに上った温暖

化が地球規模で叫ばれている。

文部科学大臣賞を獲得した、中国

昌志さんの「雨上りの男池」は、

その今日のテーマ「タイムトンネル

作品です。は包まれた池の中央

に、幾筋もの光が射り、幻想的の

も、自然を画構図で、かけがえの

ない自然を画構図で、かけがえの

理事長賞 廣長武久さんの「タイム

トンネル」は、すでに消滅したイタ

景風景を写って、ノスタルジック

な世界を撮っています。審査

員長賞は「日本一の脱構築クスマスツ

といふように、組写真を板で、建築界

高の立場から脱構築の幻想的な美

待にできるかのように、社友を交

えた優れた作品が寄せられた。

いまヨーロッパに上った温暖

化が地球規模で叫ばれている。

文部科学大臣賞を獲得した、中国

昌志さんの「雨上りの男池」は、

その今日のテーマ「タイムトンネル

作品です。は包まれた池の中央

に、幾筋もの光が射り、幻想的の

も、自然を画構図で、かけがえの

ない自然を画構図で、かけがえの

理事長賞 廣長武久さんの「タイム

トンネル」は、すでに消滅したイタ



審査委員 関口 照生 氏

九龍産業大学大田教授 (日本写真家協会会員)



審査委員長賞
「日本一の膜構造クリスマスツリー」
鈴木 康友 (鋼構造出版)

専門新聞写真コンクール
全国から795点の応募

審査委員特別賞
「それ、急げ!」
山田 洋平 (建通新聞社)



入選者のことば

文部科学大臣賞
中国 昌志 (大分建設新聞社)

協会理事賞
廣長 武久 (日本教育新聞社)

審査委員長賞
鈴木 康友 (鋼構造出版)

審査委員特別賞
山田 洋平 (建通新聞社)

この度は、素晴らしい賞をいただいた。ありがとうございます。関係者の代々の私にとって、チキンドラ映画とアメリカのホームドラマ。西部劇は、以後の人生に大きな影響を与えたといえます。青柳の影で昔の映画観客に誇りを持った時、少年時代にフリップしたような不思議な感覚を包まれました。フリップで、「このように写真を撮ることができました。この受賞を、微力ながら業界のために役立てよう、一層努力を怠りたくありません。」

この度は、栄えある賞をいただいた。ありがとうございます。関係者の代々の私にとって、チキンドラ映画とアメリカのホームドラマ。西部劇は、以後の人生に大きな影響を与えたといえます。青柳の影で昔の映画観客に誇りを持った時、少年時代にフリップしたような不思議な感覚を包まれました。フリップで、「このように写真を撮ることができました。この受賞を、微力ながら業界のために役立てよう、一層努力を怠りたくありません。」

この度は、審査委員長賞という名誉ある賞を頂きました。関係者の皆様、今年度の作品に、昨年末に東京の日比谷公園で開催された「トウキョウ・フアンシアター2009」の取材時に撮影された写真に、高橋さん、阿部さん、スズキさんの写真は、改めて、日本一の規模を誇ります。特に目立って撮影された写真を、受賞しついでに送られた東電を組む写真を通じて、今この受賞を機に、一層の努力を重ねていきたいと思っております。

この度は、審査委員長賞という名誉ある賞を頂きました。関係者の皆様、今年度の作品に、昨年末に東京の日比谷公園で開催された「トウキョウ・フアンシアター2009」の取材時に撮影された写真に、高橋さん、阿部さん、スズキさんの写真は、改めて、日本一の規模を誇ります。特に目立って撮影された写真を、受賞しついでに送られた東電を組む写真を通じて、今この受賞を機に、一層の努力を重ねていきたいと思っております。

この度は、審査委員長賞という名誉ある賞を頂きました。関係者の皆様、今年度の作品に、昨年末に東京の日比谷公園で開催された「トウキョウ・フアンシアター2009」の取材時に撮影された写真に、高橋さん、阿部さん、スズキさんの写真は、改めて、日本一の規模を誇ります。特に目立って撮影された写真を、受賞しついでに送られた東電を組む写真を通じて、今この受賞を機に、一層の努力を重ねていきたいと思っております。



発刊注意

平成20年度 (第18回) 専門新聞写真コンクール (敬称略)

賞名	作品名	氏名	備考
文部科学大臣賞	雨上りの男池	中国 昌志	大分建設新聞社
日本専門新聞協会理事長賞	タイムトンネル (組写真)	廣長 武久	日本教育新聞社
審査委員長賞	日本一の膜構造クリスマスツリー (組写真)	鈴木 康友	鋼構造 出版
審査委員特別賞	それ、急げ!	山田 洋平	建通新聞社
秀作	原点は人へのづくりは人づくり	黒岡 晃	建通新聞社
	時間よ止まれ	大沼 清利	誌者(資料情報新聞社)
	絵本とおやつを友達と	岸田 琢真	建通新聞社
	国体飛込競技会場の青山ブルー	河野 浩之	大分建設新聞社
	自分たちの未来へ ～安堵なき自問	原 勲	福島建設工業新聞社
	トラックも洗ってから作業開始	森 伸博	新農林社
	野菜もお米も地元産の給食や!	田中 瞬子	全国農業会議所
	何これ、セミナー?	黒川 聖則	日本工業経済新聞社
	構構のぼりと走る	橋本 敬人	日本工業経済新聞社
	重いす体験一思ったより重い〜	小野寺大介	東京交通新聞社
	激闘一海援隊競技会	吉口 祐富	産報 出版
	「閉店前」太郎と写真を」が急増 (組写真)	井内 敬夫	日本金融通信社
	下町の原校舎内にできた格闘技場 (組写真)	佐原 啓仁	日本教育新聞社
	どっかうまく書けたかな?	斎藤 雅弥	日本教育新聞社
	Short Hope! (深川泳か祭り)	長谷川 靖	金融タイムス社
初賽の水元 (3枚組)	木原 孝明	誌者(週刊住宅新聞社)	
招待作品	かっぱの兄弟 ほしいな〜	野野 晃也	日本工業経済新聞社
	夢花火 愛護する都市	藤又 時彦	東京交通新聞社